

福岡県医発第2159号(地)

平成20年3月 3日

各 医 師 会 長 殿



福岡県医師会

会長 横倉 義武

(公 印 省 略)

平成20年度「看護の日」及び「看護週間」について

標記の件につきまして、厚生労働事務次官より日本医師会を通じて別紙のとおり通知がありました。

厚生労働省及び日本看護協会では、来年度も「看護の日」及び「看護週間」を設け別紙実施要領に基づき諸事業を実施することになり、日本医師会は来年度もこの事業を後援することになりました。

本事業は、国民の看護に対する関心と理解を深めるとともに、看護の明るいイメージ作りにより看護職員等の就業を促進し、活気ある長寿社会づくりに寄与することを目的とするものであります。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに、貴会会員への周知方につき、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

担当理事 廣瀬真恵





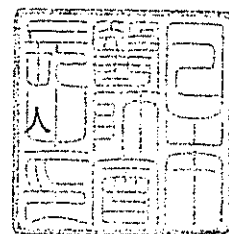
日医発第 1031 号(地 I 187)

平成 20 年 2 月 22 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

唐 澤 祥



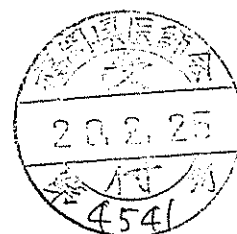
平成 20 年度「看護の日」及び「看護週間」について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、厚生労働省及び日本看護協会では、来年度も「看護の日」及び「看護週間」を設け別紙実施要領に基づき諸事業を実施することになり、本会に対してもその後援方依頼がありました。

本事業は、国民の看護に対する関心と理解を深めるとともに、看護の明るいイメージ作りにより看護職員等の就業を促進し、活気ある長寿社会づくりに寄与することを目的とするものであり、本会は来年度もこの事業を後援することにいたしました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会管下郡市区医師会への周知方につき、ご高配賜りますようお願い申し上げます。



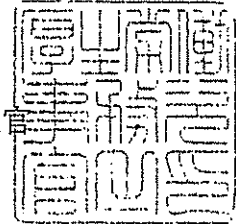


厚生労働省発医政第0109004号

平成 20 年 1 月 9 日

社団法人日本医師会長 殿

厚生労働事務次官



平成20年度「看護の日」及び「看護週間」の後援について（依頼）

看護行政の推進につきましては、かねてより種々御配慮を頂いているところでありますが、国民の看護に関する理解と関心を高めるために、来年度も別紙実施要領に基づき、「看護の日」及び「看護週間」を実施することといたしました。

つきましては、貴会の後援を賜りたくよろしくお願い致します。

また、御承諾の上は、貴会関係諸機関、団体等においても協力が得られますよう格段の御配慮をお願い申し上げます。

(別紙)

平成20年度 「看護の日」及び「看護週間」実施要領

1. 目 的

本事業は、「看護の心」の普及啓発を通じて、国民一人ひとりの人に対する看護についての関心を高め、理解を深めるとともに、看護の明るいイメージづくりを図ることにより看護職員等の就業を促進し、活気ある長寿社会づくりに寄与することを目的とする。

2. メインテーマ

「5月12日は看護の日 看護の心をみんなの心に」

3. 実施時期

- (1) 「看護の日」：平成20年5月12日（月）
- (2) 「看護週間」：平成20年5月11日（日）～17日（土）

4. 主 催

厚生労働省及び社団法人日本看護協会

5. 後 援

文部科学省、社団法人日本医師会、社団法人日本歯科医師会、社団法人日本薬剤師会及び社会福祉法人全国社会福祉協議会

6. 協 賛

社団法人日本病院会、社団法人日本医療法人協会、社団法人日本精神科病院協会、社団法人日本助産師会、社団法人全日本病院協会、社団法人全国自治体病院協議会、社団法人日本精神科看護技術協会及び財団法人日本訪問看護振興財団等

7. 内 容

「看護の日」及び「看護週間」における具体的な実施事業については、各都道府県において関係各機関との協議の上定めるものとするが、その実施に当たっては次の内容を盛り込むこととする。

(1) 各種催し物等の開催

「看護の日」及び「看護週間」の趣旨について国民に周知を図るとともに、国民一人ひとりに対する看護についての関心を高め、理解を深めるため、看護フォーラムを開催するほか、各都道府県において記念式典、講演会等を開催すること。

看護フォーラム 日時：平成20年5月11日（日）
場所：青森市文化会館（青森市）
内容：記念講演、パネルディスカッション等

(2) 看護に親しむ活動の推進

中学生、高校生を含め広く社会全般から参加者を募集し、病院、老人ホーム等での一日看護体験やボランティア活動を行い、高齢者や病弱者に対する看護についての関心を高め、理解を深めること。また、国民の看護に親しむ活動が一層推進されるよう、一日看護体験等の活動のまとめについて積極的に発表の機会を設けること。

(3) ポスター、チラシ、新聞、テレビ、ラジオ等による広報活動

ポスターの掲示やチラシの配布とともに、新聞、雑誌、広報誌、テレビ、ラジオ等によって「看護の日」及び「看護週間」の趣旨や関連行事等の実施についての広報活動を行うこと。

(4) 「看護の日」のテーマソングの普及

テーマソングを関連の諸事業において愛唱することにより、「看護の日」及び「看護週間」について広く国民に周知を図ること。

(5) 看護の基礎的知識及び技術の普及

看護や介護に関する認識を深めるため、新聞、テレビ等による紹介のほか、座談会の開催や病院などの施設の見学などを実施すること。

また、健康相談事業や家庭看護教室の開催、パンフレットの配布、各種展示コーナーの設置、訪問看護の紹介等を行うこと。



君の心をみんなの心に

5月12日は
看護の日

娘であることも、
妻であることも、
母であることも、
私の看護の心を
分けてくれる。



専門知識や最新の技術と同じくらい
患者さんの気持ちによりそい手をさしのべる心も大切なから。
人として重ねた喜びや悲しみは、看護職にとって大きな力です。
でも厳しい職場環境では、力と思いがあっても
結婚や出産その他の事情で去る人が多いのも現実。
今、看護職がプロとして人として、もっと輝ければ
医療現場にもっと元気を作り出せるはずです。
看護職のキャリアと生活の両立を実現する
ワーク・ライフ・バランスの向上のために、
みなさまのご理解とご協力をお願いします。



WORK LIFE
BALANCE

www.nurse.or.jp

看護職の「キャリアと人生のベストバランス」をめざして。

主催：厚生労働省／日本看護協会 後援：文部科学省／日本医師会／日本歯科医師会／日本薬剤師会／全国社会福祉協議会

協賛：日本病院会／日本医療法人協会／日本精神科病院協会／全日本病院協会／全国自治体病院協議会／日本助産師会／日本精神科看護技術協会／日本訪問看護協会／財団法人
テルモ（株）／東洋羽毛工業（株）／パラマウントベッド（株）／（株）ジェイティビー／トップツアール（株）／ナガイレーベン（株）／フタキュー・セイメイ（株）

2008年「看護の日・看護週間」中央行事

看護フォーラム



看護の心をみんなの心に

日時:2008年5月11日(日) 12:30~16:30

会場:青森市文化会館 青森市堤町一丁目4番1号 TEL:017-773-7300

参加申込み方法(無料):どなたでも参加できます。

氏名、年齢、職業、電話番号を明記の上、4月15日までにメール・FAXまたはハガキでお申込みください。申込みと同時に参加可能です。当日、直接会場にお集りください。(当日の参加も可)

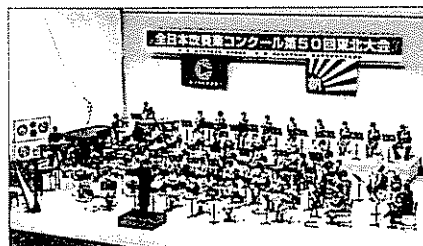
申込み・問合せ先:

〒030-0822 青森市中央3-20-30県民福祉プラザ3F 青森県看護協会「看護フォーラム」係

TEL:017-723-4580 FAX:017-735-3836 e-mail:ao.nurse@ceres.ocn.ne.jp

プログラム

12:30 オープニング ——— 青森山田中学高等学校 吹奏楽研究会



13:00 開会式 ——— 主催者挨拶/来賓紹介

13:20 「看護のある風景」写真コンクール表彰式

13:40 講演 ——— 「1リットルの涙」講師/木藤 潮香

愛知県立保健婦学院卒業後、子育てのため途中家庭に入るがその後復帰し、愛知県の保健所・保育大学校で通算20数年保健師として活躍した。「1リットルの涙」(命をみつめて心で綴った日記)の著者・木藤亜矢さんの母親であり「いのちのハードル」の著者。現在は全国で講演活動を行っている。



14:50 シンポジウム ——— 「いのちのつながり～ささえあう心～」

コーディネーター/熊谷 崇子(青森県健康福祉部保健衛生課 健康おもろい21推進グループ 副参事)

シンポジスト/栗野 ヤエ子(保健師・元八戸市高齢福祉課地域包括支援グループ 副参事)

角田 つね(助産師・公立金木病院 看護部長)

秋庭 聖子(看護師・青森県立中央病院 緩和ケア認定看護師)

15:50 休憩

16:00 マリンバ コンサート—「ささえあう心 癒しの音楽」出演/対馬 文子・大屋 和香

16:30 閉会

同時開催

10:30～ ■看護大学等進路説明会(各職能の仕事紹介・看護学生体験談・個別相談会)

11:00～ ■「1日まちの保健室」 ■専門看護師・認定看護師への道 ■看護職の就業相談

主催:厚生労働省/日本看護協会/青森県/青森県看護協会

後援:青森市/青森県医師会/青森県歯科医師会/青森県薬剤師会/青森市医師会/青森市歯科医師会/日本助産師会青森県支部/日本精神科看護技術協会青森支部/青森県教育委員会/青森市教育委員会/青森県国民健康保険団体連合会/青森県社会福祉協議会/青森県社会福祉士会/青森県老人施設協会